

コミュニティバスの再編案に対する意見の内容および市の考え方

意見提出期間	平成31年 4月 8日(月)～令和元年 5月 7日(火)		
意見提出者数	9人	意見件数	12件

No.	意見項目	意見の内容	件数	市の考え方
1	十和地区へのコミュニティバスの導入	十和地区へのコミュニティバスの運行および、十和公民館前に停留所を設置してほしい。	1	<p>■原案どおりとします。</p> <p>今回のコミュニティバスの再編は、各種公共交通の役割分担を重視し検討しました。路線バスやコミュニティバスにより人口が集積する地域をカバーし、その他の地域はデマンド乗合タクシーで効率的に市域をカバーする考えです。</p> <p>十和地区への運行等については、今後の検討課題とします。</p>
2	小絹ルート of 工夫について	<p>○小絹ルート日中便について、総合守谷第一病院から西ノ台方面運行ルートに、ヨークベニマル&ホームックの駐車場内、若しくはその周辺に停留所を設けて頂きたい。</p> <p>○ダイヤ編成に際しては、各路線の目的に応じ、明確に強弱をつけて、利便性向上のために、極力無駄をなくしたことが、広く市民にも理解できるものにして頂きたい。</p>	2	<p>■原案どおりとします。</p> <p>○今回のコミュニティバスの再編では、ヨークベニマル付近への停留所の設置を検討しています。利便性の高い地点でのバス停設置について詳細な位置の検討を行います。</p> <p>○ご意見を参考に、各ルートの特性を踏まえてダイヤ編成をすることとします。</p>

3	路線バスに関する提案	<p>関東鉄道の路線バスの料金が高すぎます。</p> <p>路線バスの料金が今の半額くらいになるよう働きかけていただけるか、市で路線バスの割引制度を導入(最寄り駅からの距離に応じて)するなどとも検討していただきたい。</p>	1	<p>■原案どおりとします。</p> <p>コミュニティバスだけではなく、公共交通全体が良くなるように、関東鉄道株式会社へご意見を伝えることとします。</p>
4	谷井田地区と他地区との接続強化	<p>午前7時30分前までに守谷に着く時間帯のバスを希望します。</p> <p>帰りは時間が一定していないため午後8時に近いバスがあると助かります。</p> <p>谷井田地区は鉄道は通っていませんが、都内通勤で守谷までのアクセスがあれば、始発電車で座って通勤できます。</p> <p>その要になるのがバスの充実だと思います。</p>	1	<p>■原案どおりとします。</p> <p>谷井田地区から守谷駅への通勤・通学について、朝夕の時間帯は、関東鉄道株式会社が運行する路線バス(守谷駅東口と取手駅西口を結ぶ路線バス)が、コミュニティバスよりも高い頻度で運行されています。</p> <p>このようなことから、谷井田地区は路線バスを通勤、通学の主な公共交通と考えております。</p> <p>また、コミュニティバスは路線バスを補完する公共交通として、日中の移動の手段として拡充していきます。</p>

5	小絹地区とみらい平駅等の接続強化	<p>小絹駅とみらい平駅を結ぶ交通手段が貧弱である。守谷駅で連絡されるがV字型になり無駄な移動距離を強いられている。これまでも今回も「地区間西ルート」が設定されているが、このルートを市内の2駅を結ぶ主要ルートとして位置づけ増便することを提案する。</p> <p>午前7時15分、午前7時30分くらいに2本でも増便できれば、つくば市方面への通勤・通学客の利用が見込まれると考えられる。相応して夕方～夜の便を特に高校生の帰宅時間を想定して増便すれば、そちらの利用もあると考えられる。</p>	1	<p>■原案どおりとします。</p> <p>今回のコミュニティバスの再編は限られた車両数の中で効率的な運行をめざし、駅と周辺地区を頻度高く結ぶことに重点を置きました。</p> <p>また、運行ダイヤについては、現行の利用状況等を踏まえながら編成してまいります。</p>
6	移動しやすい公共交通の環境づくり	<p>運転免許証の自主返納が仕易い環境を創って欲しい。</p> <p>足の確保がしやすい生活が可能ならば、緑豊かな市から転出する必要がなくなる。</p> <p>現在のコミュニティバス、デマンド乗合タクシーの運行も見直しされているが利用が少ないと聞く。</p> <p>車利用の経験から、足の必要な場面は、以下の3つが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)日用品の買い出しで、週に1・2回、2～3時間/回 (2)病院を含む周辺市外へ、月に1・2回、4～5時間/回 (3)その他 遠出の外出、半年に1・2回 など <p>(1)の場合 コミュニティバスは市内を満遍と廻るのではなく、曜日で地域を限定して運行出来ないか</p> <p>(2)の場合 デマンドタクシーで、日時、外出先を予約指定出来ないか</p> <p>(3)の場合 可能ならデマンドタクシー、又は一般のタクシーで対応して頂く負担を増やさず、運行方法の改良で対処して欲しい。</p>	1	<p>■原案どおりとします。</p> <p>ご意見を踏まえ、運転免許証の自主返納をされた方々でも、移動しやすい公共交通の環境づくりを進めていきます。</p> <p>また、地域内交通であるコミュニティバス、デマンド乗合タクシーと補完交通である一般タクシーの役割分担をしっかりと考えていきます。</p>

7	(9・10頁) 生活に合った 運行ダイヤの 編成	<p>・谷井田地区より、きらくやまふれあいの丘・保健福祉センター・各公民館・各コミュニティセンターで開催されている各種講座等に容易に参加できるように運行時間帯および便数の配慮をお願いしたい。</p>	1	<p>■原案どおりとします。</p> <p>多くの市民の移動特性に合うように運行ダイヤの編成を工夫していきます。</p>
8	(2頁) 福岡・十和地区 の公共交通の 充実	<p>○(2) 地域内交通の体系</p> <p>「路線バスとコミュニティバスでカバーされていない地域は、デマンド乗合タクシーで移動できるようにする。」とある。</p> <p>福岡・十和地域はコミュニティバスのコースが全くない。土浦・つくば～常総市方面の路線バスはあるが、みらい平へのコースが必要ではないか。今回のコース案でも、みらい平コミュニティセンターや谷和原公民館等の文化講座などへの参加できるアクセスがない。</p> <p>○再編案ではデマンド乗合タクシーの利用を促しているが、現実的にはデマンドの料金500円はコミュニティバスの料金と比べて負担が重く利用を控えることとなります。</p> <p>コースがどうしても組めないのであれば、デマンド乗合タクシーの料金見直しが必要である。その検討がなされなければ公平さから大きくかけ離れる。</p>	2	<p>■原案どおりとします。</p> <p>○今回のコミュニティバスの再編は各種公共交通の役割分担を重視し検討しました。路線バスやコミュニティバスにより人口が集積する地域をカバーし、その他の地域はデマンド乗合タクシーで効率的に市域をカバーする考えです。</p> <p>ご意見を踏まえ、福岡・十和地区とみらい平地区等の接続については、今後の検討課題とします。</p> <p>○デマンド乗合タクシーの料金については、今後の検討課題とします。</p>

9	谷井田地区と みらい平駅や 谷和原庁舎等 の接続	<p>○谷井田地区からみらい平駅行および谷和原庁舎へのルートを充実させてほしい。</p> <p>○デマンド乗合タクシーの料金をもう少し下げてほしい。</p>	2	<p>■原案どおりとします。</p> <p>○谷井田地区からみらい平駅へは地区間南ルートで移動することができるようになります。</p> <p>また、伊奈庁舎から谷和原庁舎へは地区間西ルートで移動することができるようになります。</p> <p>○デマンド乗合タクシーの料金については、今後の検討課題とします。</p>
---	-----------------------------------	--	---	---